

消防団の雄姿を披露 与論町消防出初式



出初め式に参加した、女性防火クラブのみなさん。

新春恒例、消防出初式が、1月6日、与論町総合グラウンドで開催されました。出初式には沖永良部消防署与論分遣所職員と与論町消防団、そして昨年9月に発足した与論町女性防火クラブ員が参加。規律訓練及びポンプ操法、女性防火クラブによる心肺蘇生訓練や、分遣所職員による消防活動訓練などが披露されました。なお、次の方が表彰を受けました。

【消防庁長官表彰】
功労章 野本勝彦消防団長

【県知事表彰】
10年勤続 福留俊二さん



新年迎え、心新たに 新春書初め大会

町内の小学生、中学生が集まり、新春書初め大会が1月5日、中央公民館にて開催されました。冬休み中ということもあり、久しぶり会う友達と会話を弾ませながら、小学1、2年生は硬筆、小学3年生から中学生は毛筆の課題に取り組みました。各自お手本を手にした子どもたちは、地域の指導者の手ほどきを受けながら、書初め用紙に大きくのびのびと筆を走らせました。



それぞれの課題に真剣に取り組みました。

平成24年 年頭のごあいさつ

与論町長 南政吾



町民の皆様、新年明けまして、おめでとうございます。皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、町政全般にわたりご理解とご協力並びに貴重なご意見やご提言をいただき、心から感謝申し上げます。

初めに、昨年、戦後最大の国難となった「東日本大震災」や奄美の集中豪雨により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様及びご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。あわせて、被災地の一日も早い復旧復興を心から祈念申し上げます。

さて世界に目を向けますと、昨年

は、中東を中心とした「アラブの春」といわれる民主化運動の拡大や、ギリシャ財政危機に端を発したユーロ不安による影響で世界的な景気減速、北朝鮮の金正日総書記死去等、世界情勢の悪化が懸念されるところであります。

一方、国内においては、「東日本大震災」の未曾有の災害からの復旧復興や為替市場での円の高止まり等による貿易収支の悪化や日本経済の根幹を揺るがすと思われるTPPへの本格的な交渉参加表明等、依然として先行きが不安・不透明な状況が続いております。このような閉塞感に満ちた日本中を、「元気つけたのは「なでしこジャパン」の女子サッカー！ワールドカップでの優勝でした。

本町においては、昨年、記念すべき第20回目のヨロンマラソン大会、町内外から関係各位をお招きして盛大に行われた与論十五夜踊450周年事業等が開催され、未来へと希望をつなぐ節目の1年でもありました。

また本町を取り巻く、少子高齢化や雇用・財政状況等の問題は厳しさを増すばかりではありませんが、私も4期目の新年を迎えるにあたり、初心を忘れることなく、町民の皆様との信頼のもと、「第5次与論町総合振興計画」の「共に創ろう未来への架け橋」元氣・チャレンジ・感動」を基本理念に「南の島の豊かな心と、自然が創る活力と希望のあるまち」の実現に、全力で取り組んで参る所存であります。

最後に、今年も本町町政に対し、これまで同様、皆様方の格段のご理解とご協力を賜り、希望のある島づくりが出来ますようお願い申し上げますとともに、町民の皆様方がお健やかで幸多き一年となりますよう、心からお祈り申し上げます、年頭のごあいさついたします。